1-3 情報の 入手先を 確認しましょう

災害が 起こったときの 無事を 確認する 方法

災害時には、 電話や 携帯電話 スマートフォン インターネットが つながりにくく なります。
つながらないときは、つぎの 方法が あります。

【災害用 伝言 ダイヤル「171」】 災害が 起こったときに 災害用の 連絡方法が あります。「声の 伝言板」と いいます。 使い方を 知っておいて ください。

伝言を録音する方法

1 7 1 ▶ 1 ▶ 被災した-家の-電話番号 ▶ 伝言を入れます（録音 できる時間は 30秒 以内です）

171を おします
説明が ながれます
被害に あった 家の 電話番号を おします

伝言を聞く方法

1 7 1 ▶ 2 ▶ 被災した-家の-電話番号 ▶ 伝言を聞きます

171を おします
説明が ながれます
被害に あった 家の 電話番号を おします

【災害用 伝言板（web171）】 災害で 被害に あった地域の 人の 無事を インターネットを 利用して 確認する 方法です。
https://www.web171.jpに アクセスして ください。インターネットで 登録や 確かめることが できます。

https://www.web171.jp にアクセスしてください。 災害用伝言板（web171） 検索

防災情報の 入手先

防災情報 告知放送システム「戸別受信機」

戸別受信機は、 市役所等から 発信される
「防災行政無線」を 各家庭で 受信して
放送を 聞くための ものです。 市では、
防災情報を より確実に 皆さんに
お届けするため 「戸別受信機」を
設置（貸出）しています。
くわしくは、市の ホームページを 確認して ください。

https://www.city.higashiomi.shiga.jp/0000011153.html

東近江市 LINE 公式 アカウント

東近江市では、防災や 重要な情報を 希望する人に
東近江市LINE公式アカウントを 通して 提供しています。
この QRコードから 登録できます。
災害が 起こったときなどに 情報を 送ります。

LINE

しらしが（しらせる 滋賀 情報サービス）

しらしが 検索

滋賀県では、 防災や いろいろな
情報を 希望する 人に メールや
LINEで 提供しています。
あらかじめ ユーザー登録すると
携帯電話（スマートフォン）や
パソコンに 情報を 送ります。

メール
LINE

緊急 メール ニュース

- 株式会社NTTドコモ
- KDDI株式会社
- ソフトバンク株式会社
- 楽天モバイル株式会社

気象庁が 提供する 「緊急地震速報」、「特別警報」や
東近江市が 出す にげる命令や 「災害・避難情報」を
東近江市内に いる 人の 携帯電話（スマートフォン）に
緊急ニュースメールで 送ります。

スマートフォンアプリを うまく 使った 情報 入手

スマートフォンアプリの 中には いろいろな 災害に ついての
情報を 早くから 知らせてくれる アプリが あります。

NHKニュース・防災

Yahoo!防災速報

自分に あった アプリを 探してみて ください。

その他 災害から いのちを 守るための 情報

気象庁 インターネットで より くわしい 情報が もらえます。

川の 防災情報 検索 — 雨の 量や 川の 水の 多さの 情報です

滋賀県土木防災情報システム 検索 — 雨の 量や 川の 水の 多さ、天気などの 情報 です

滋賀県防災ポータル 検索 — 滋賀県の いろいろな 防災関係の 情報です

1-4 地域で 防災に とりくみましょう

なにか あった ときに ご近所で 助け合える ように しましょう

大きい 災害が 起こったときは、 道路が 通れなくなります。 多く 発生する 火事や たくさんの 救助願い などで 警察や 消防が 十分に 対応できません。 救助とは、危険な 状態から 助けることです。
このようなとき、近くに 住んでいる 人同士が 助け合う 仕組みを 作っておくことが 被害を 少なくする ことに つながります。いつもの 生活や ご近所に 住んでいる 人たちが 作る グループ活動に 参加して 知り合いに なっておきましょう。

【自主防災組織の活動例】

いつもの とき

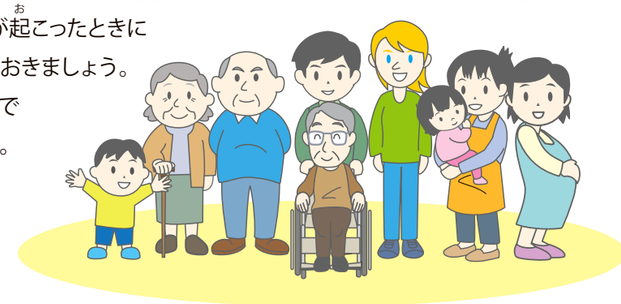
- 防災知識・技術を 一般に 広める 活動
- 支援が 必要な 人への 応援する 体制
- 防災練習の 実施
- 防災用の 材料や 機械の 整備
- 危ない ところの 確認

災害が 起きたとき

- 災害情報・被害情報を 集めることや 知らせることの 協力
- けが人を 助け出すことや にげさせること
- 避難所（にげる場所）の 開設と 運営の 協力
- あたたかい 食べるものを 作って 配ることや 水を 配る 作業を 行う

助けが 必要な 人を 助けましょう

地域には、年を とった人、障がいの ある人、赤ちゃんや 小さい こども、外国人など にげる 行動や
災害にあった 後の 生活で 配慮を 必要とする 「要配慮者」が います。こうした 方々は、他とは
ちがった 助けを 必要としています。災害が起こったときに
どのような 助けが 必要なのか 確認しておきましょう。
また、災害が 起こったときには、けがなどで
あなたが 要配慮者に なることもあります。
応援を 受けやすい、助けやすい ご近所を
作って ください。



コラム 避難行動要支援者

要配慮者の うち 一人で にげることが むつかしい人を 「避難行動要支援者」と いいます。
市では、避難行動要支援者の 名前の 一覧表を 作ります。名前を 教えても よい 人に ついては、ふつうの
ときから 自治会や 民生委員・児童委員に 情報を 提供しています。この 名前の 一覧表は、災害が
起こったときの 無事の 確認や にげさせることが すばやく できるよう、いつもの 声かけや 見守りを しながら
防災練習などに うまく 使って もらうものです。
※避難行動要支援者への 応援は、 地域の 人による 善意の 助け合い です。「名前の 登録 ＝ 救助支援」を
約束するものでは ありません。また、応援者が 応援のときに 助けられなくても 責任を 持つことは ありません。